

仕 様 書

- 1 件名 温冷配膳車 一式の購入
- 2 品名及び数量 温冷配膳車 一式
- 3 納入期限 令和7年3月31日
- 4 納入場所 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

5 納入条件

本入札に係る調達物品の納入は、以下の手順により行うこと。

納入に当たり、機器等の搬入、据付け、結線、設定及び調整等に関しては、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター（以下「病院」という。）担当者の指示に従うとともに、必要に応じて協議し、十分調整を行った上で実施すること。下記の調達物品に備えるべき技術的要件・仕様等の条件を有するものとする。

- (1) 本件調達物品に係わる性能、機能及び技術等の要求要件は、別紙1「調達物品に備えるべき技術的要件・仕様等（基本的仕様項目）」（以下「基本的仕様項目」という。）に示すとおりとする。
入札機器が基本的仕様項目と同等又はそれ以上の機能を有し、システム化されている機器についても同等又はそれ以上の機能を有する場合は、適宜審査の上、上記調達物品と同等又はそれ以上の機能と判断されるものとする。また、入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、入札機器に係る技術仕様書その他の入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。
- (2) 入札機器のうち医療器具に関しては、入札時点で薬事法に定められている製造の承認を得ている物品であること。
- (3) 入札機器は入札時点で製品化されていること。

6 指定場所への納入等

装置の搬入、据付け及び動作確認は、納期までに終えること。また、据付け、搬送及び納入等に要する費用は、売渡人の負担とする。

7 動作確認

設置された装置は、使用できる状態に調整して引き渡すこと。動作確認に要する費用は、売渡人の負担とする。

8 検査

- (1) 設置完了後、納入検査を行う。
- (2) 納入検査において合格と認められないときは、売渡人は病院担当者の指定する期日までに装置等の取換え又は補正を行うこと。

9 妨害又は不当要求に対する届出義務

- (1) 売渡人は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から妨害（不法な行為等で、業務履行の障害となるものをいう。）又は不当要求（金銭の給付等一定の行為を請求する権利若しくは正当な利益がないにもかかわらずこれを要求し、又はその要求の方法、態様若しくは程度が社会的に正当なものとは認められないものをいう。）を受けた場合は、市へ報告し、警察へ被害届を提出しなければならない。
- (2) 売渡人が前項に規定する妨害又は不当要求を受けたにもかかわらず、前項の報告又は被害届の提出を行わなかった場合は、競争入札による契約又は随意契約の相手方としない措置を講じることがある。

10 その他

- (1) 詳細については、病院担当者の指示に従うこと。
- (2) 別紙の「グリーン配送に関する特記仕様書」について留意すること。

調達物品に備えるべき技術的要件・仕様等（基本的仕様項目）

1 調達物品の使用目的

2 調達物品の内訳

(1) 温冷配膳車 11 式

3 物品調達に備えるべき技術的仕様

1 温冷配膳車

温冷配膳車については、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 本体の外形寸法は W1985mm×D770mm×H1725mm 以内であること。
- 1-2 本体重量は 424kg 以下であること。
- 1-3 電源は 3 相 200V、総合消費電力は 4,500W 以下であること。
- 1-4 自走式若しくはパワーアシスト機能を搭載していること。
- 1-5 安全性の担保の為、バンパーセンサー若しくは、エレベーター内における自律的な自動停止機構を有すること。
- 1-6 温蔵・冷蔵の各セクションのスペースが同一寸法のリバーシブルタイプであること。
- 1-7 棚間隔は 125mm 以上であること。
- 1-8 トレイの出し入れを表裏どちらの扉からでも行えるパススルータイプであること。
- 1-9 トレイが 48 枚入ること。
- 1-10 トレイ寸法は W460mm×D330mm×17mm 以内であること。
- 1-11 固定式ハンドル若しくは可倒式ハンドルを有し、可倒式ハンドルの場合、使用しない時は本体に収納可能であること。
- 1-12 本体下部に耐久性に優れたバンパーを装備していること。
- 1-13 電源を切るとブレーキがかかる機能を有すること。
- 1-14 非常停止ボタンを有すること。
- 1-15 コンセントを差した状態では走行ロックがかかる機能を有すること。
- 1-16 ハンドルから手を離すと自動で停止する機能を有すること。
- 1-17 庫内温度表示用温度計を 5 個以上有していること。
- 1-18 温度調節器・マグネットコンセントが扉面に付いていること。
- 1-19 外装の材質はステンレス鋼板および樹脂、若しくはアクリル変性塩ビであること。
- 1-20 内装の材質はステンレス鋼板および樹脂、若しくはステンレスアルミニウムであること。
- 1-21 設定温度範囲は、冷蔵+5℃以上～+10℃以下、温蔵+60℃～+80℃であること。
- 1-22 温度調節は温蔵・冷蔵の庫内温度が別々に表示されるデジタルパネルで、1℃単位で設定が行えること。
- 1-23 冷凍機を 2 個搭載し、霜取り機能を有していること。
- 1-24 保冷・保温の一括同時運転と、保冷・保温の単独運転が選択できる機能を有していること。
- 1-25 庫内温度を安全管理できるエラーコード表示機能を有していること。
- 1-26 扉は、完全密閉型・二重構造であること。
- 1-27 電気用品安全法における「電気温蔵庫(PSE マーク)」に適合していること。

2 その他

その他は、以下の要件を満たすこと。

2-1 名古屋市内に修理拠点があること。

2-2 既存機器の搬出引き取り、処分を行うこと。

3 保守体制

- 1 納入日から1年間の期間を無償保証期間とすること。
- 2 本装置が正常、円滑かつ高精度に動作するように無償保証期間内については、無償で定期的に点検、調整を行うこと。また、装置の不良にあつてはこの期間に限らず同対応を継続するものとする。
- 3 障害時において復旧のための通報を受けてから1時間以内に現場にて対応できる体制を有すること。
- 4 年間を通じて24時間連絡が取れる体制を有すること。
- 5 定期的な点検を実施できる体制を有すること。
- 6 無償保証期間内にシステムのバージョンアップがあつた場合は無償で行うこと。
- 7 装置の運用を円滑に実現するための技術的サポートを行うこと。
- 8 病院が本装置を使用している限り、必要な消耗品の確保および故障時等の対応について責任を持つこと。
- 9 売渡人は、契約時、保守契約費用（定期点検費用およびフルメンテナンス費用等）を提示すること。また、その提示した費用にて各年度、選択的な保守契約に応じること。

4 教育体制

- 1 教育訓練及び取扱説明については、病院が指定する日時、場所で行うこと。また、無償保証期間は、随時無償対応すること。
- 2 装置稼動後も必要に応じて操作指導者を派遣し、操作トレーニングを行うこと。
- 3 各装置の操作マニュアルは、日本語版を各3部提出すること。

グリーン配送に関する特記仕様書

(基本事項)

第1 この契約の相手方（以下「契約業者」という。）は、本契約にかかる公立大学法人名古屋市立大学（以下「本学」という。）への物品の納入に、自動車（二輪自動車を除く。）を使用する場合、グリーン配送を実施するよう努めなければならない。なお、物品の納入業務を他人に委託する場合は、契約業者から委託を受けて物品の納入を行う事業者（以下「納入業者」という。）に、グリーン配送を実施させるよう努めなければならない。

注 「グリーン配送」とは、本学が締結する物品の買入れ契約（印刷の発注を含む。）及び物品の借入れ契約において、自動車（二輪自動車を除く。）を使用して物品の納入を行おうとする事業者（契約の相手方（以下「契約業者」という。）で自ら物品の納入を行う者又は契約業者から委託を受けて物品の納入を行う者（以下「納入業者」という。））が、物品の納入先（愛知県内に所在する市の機関に限る。）へ適合車両を使用し、かつエコドライブ（環境に配慮した自動車の運転のことをいう）を実施して物品の納入を行うことをいう。

(グリーン配送に使用する車両)

第2 グリーン配送に使用する車両は、車種規制非適合車を除く次の自動車とする。

- | | |
|---|---------------------|
| (1) 電気自動車 | (2) 天然ガス自動車 |
| (3) メタノール自動車 | (4) ハイブリッド自動車 |
| (5) 低排出ガス車かつ低燃費車 | (6) 燃料電池自動車 |
| (7) 車両総重量 3.5 t 超のガソリン車・LPガス車・新長期規制適合以降ディーゼル車 | |
| (8) クリーンディーゼル自動車 | (9) プラグイン・ハイブリッド自動車 |
| (10) 低排出ガス車 | (11) 低燃費車 |
| (12) 超低PM排出ディーゼル車 | (13) LPガス貨物自動車 |
| (14) 車両総重量 3.5 t 超の新短期規制適合ディーゼル車 | |
| (15) その他、環境局長が認めるもの | |

注 「車種規制非適合車」とは「自動車NOx・PM法」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。